



WEEKLY REPORT

RI会長テーマ ロータリーに輝きを クラブ会長テーマ 奉仕を見つめ 奉仕を楽しむ

第2196回例会

日 時 : 平成26年7月16日

会 場 : 例会場

司 会 : SAA 杉田委員

開会点鐘 岡本(正)会長

斉 唱 : ロータリーソング「奉仕の理想」

お客様の紹介 岡本(正)会長

小野 優様 東京立川 RC 会長

志村 和則様 " 幹事

東京立川 RC 小野会長・志村幹事 ご挨拶

クラブには伝統が積み重ねてきています。ここまで続けてきた皆様の御努力に感謝いたします。また、クラブによりそれぞれ性格があると思います。国立 RC は46年間、皆様が同じ方向を向いて奉仕活動を続けている、それが楽しいから皆さん出ていらっしゃるのだと思います。今年もクラブライフを楽しんで、益々奉仕活動に専念していただくことを御期待申し上げます。立川 RC は来年55周年の記念例会を開催いたします。会長・幹事さんにはご案内を申し上げます。今年も1年変わらぬご厚誼をいただきますよう、お願い申し上げます。



会長報告 岡本(正)会長

●14-15年度青少年交換選考試験

日時 7月20日・27日

場所 国立刈苅ヶ丘青少年総合センター

出席 吉野青少年交換委員

●多摩中グループ ゴルフ担当者会議

日時 7月30日(水) 18時

場所 国分寺労政会館

出席 北島ゴルフ同好会会長

●立川青年会議所 50周年記念式典

日時 7月24日(木) 16時

場所 式典 立川シネマツー

祝賀会 パレスホテル立川

出席 会長・幹事

●第2530地区のガバナーより

福島へ来ていただいて、活力を下さいというお手紙がきました。ポスターは掲示してあります。

幹事報告

遠藤(常)幹事

委員長報告

●小川社会奉仕委員長

「環境フェスタくになち」7/26(土)に開催されます。皆様の参加をお願いいたします。

●関 出席奨励委員長

委員会の予算は逼迫していますので、ビンゴゲームの賞品の提供にご協力をお願いします。

ニコニコBOX

小澤(谷)親睦活動委員

●小野優様・志村和則様(東京立川 RC) 岡本会長・遠藤幹事の新年度スタートをお祝い申し上げます。また貴クラブの益々のご発展をお祈り申し上げます。

●岡本(正)会長 東京立川 RC 小野優会長、志村和則幹事、ようこそお越し下さいました。

●遠藤(常)幹事 昨日ロシアのウラジオストック・ハバロフスクの視察から帰ってきました。まずはその広大な大地に圧倒されました。暮らしは決して豊かではないが貧しくもないという印象でした。大変涼しい4日間でした。立川ロータリーの小野優会長、志村和則



RI第2750地区 多摩中グループ
東京国立ロータリークラブ

会長: 岡本 正伸 幹事: 遠藤 常臣

例会日: 毎週水曜日 例会場: 谷保天満宮社務所2階 東京都国立市谷保5209 TEL: 042-576-5123

事務所: 東京都国立市谷保5234-1 TEL: 042-575-0770 FAX: 042-572-8666

E-MAIL: kunitachi-rc@sage.ocn.ne.jp WEB: http://kunitachi-rc.com/

会報委員: 千葉 伸也・佐伯 和美・富田 聡・竹巻 三千子

幹事の御来訪歓迎致します。

●津戸会員 親クラブの立川 RC 小野会長、志村幹事様のご来訪心より歓迎いたします。

ニコニコ BOX 合計 21,000 円 合計 133,000 円

出席報告

高柳出席奨励委員

7月16日 在籍47名中 出席38名

前々回(7月2日)の 出席率100%

閉会点鐘

岡本(正)会長

理事・委員長 就任挨拶

米山奨学・R財団理事

米山奨学金とロータリー財団への寄付について改めてその趣旨と目的についての理解を深め、長期的視野に立ってこれを推進するものとし、岡本会長の目標達成について努力致します。

米山奨学については小澤谷守委員長、ロータリー財団につきましては三田浩一委員長の方針に従いまして、後押しをしっかりとやっていきたいと考えております。寄付については、所得税の免税措置がございますので、この場を借りてお願いを申し上げます。

クラブ会報委員長

クラブ会報の内容充実を図り、クラブ内外に対して活動状況を広く知ってもらうとともに、会員相互のコミュニケーションや円滑なクラブ運営にも貢献できるようにする。また、委員会事業については、担当委員会に投稿をお願いし、クラブ広報委員会の協力も得ながら、委員相互に協力して紙面作りを行う方針です。

事業計画としては、例会・卓話において必要な写真撮影及び卓話に関する資料の受領。例会時の音声記録用レコーダー設置。移動例会・メイク扱い行事の写真撮影及び担当委員会への執筆依頼。企画コーナーを設け、会員によるコラム等の投稿をお願いする。移動例会等の担当委員の方には、執筆依頼等させていただきます、どうぞよろしくお願い致します。

プログラム委員長

会長方針「奉仕を見つめ 奉仕を楽しむ」を受け、会員相互理解を深める様に、例年より会員卓話を多く実施しようと思っております。

事業計画として、会員の視野を広げ識見を高める機会となるよう、広く社会で活躍されている方々に卓話を依頼する。会員の親睦を深める機会となるよう、会員卓話を複数回設ける。会員に関心の高い卓話を実施する為、会員各位に卓話講師の

喜連 元昭



紹介を依頼する。地域社会にロータリー活動に対する認識を高めてもらうため、時に公開卓話を実施する。卓話をして頂いた外部講師には謝礼を、会員には粗品を進呈すると考えております。1年間ご協力をお願いいたします。

ロータリー情報委員長

R I並びに地区の情報を的確に各会員に伝達し、ロータリーの規定・規約等に対しても解りやすく説明し報告するように努めます。

ロータリーの機関紙「ロータリーの友」には、全国のロータリー情報が掲載されています。是非、読むように会員にもとめます。また、前・後期の2回、会員の親睦会(情報会)を立食パーティ形式で実施します。移動例会になると思いますが、クラブの融和を図っていくために、是非進めたいと思います。よろしくご協力の程、お願いいたします。

社会奉仕委員長

本年度、岡本会長方針「奉仕をみつめ 奉仕を楽しむ」のため、継続事業を見直す方向と、新たに地域のニーズに合ったクラブ事業を発掘し、奉仕活動を広く展開していく。会員一丸となって奉仕活動に協力頂くことにより、会員相互の親睦も深まるようにして参りたいと思います。

事業計画としては、環境フェスタくにたちは、今年度については例年と時期がずれたため参加いたします。くにたち秋の市民まつりには今後検討していきます。クリーン多摩川 秋・春2回の清掃活動に参加する。塞の神どんど焼きに参加する。市内小学校の新入学児童にランドセルカバーを配布する。さくらフェスティバルに参加する。このおうな予定ですが、流動的に考えて、ニーズにあった事業を展開していきます。よろしくご協力をお願いいたします。

職業奉仕委員長

今年度の会長スローガンにある「奉仕を見つめ 奉仕を楽しむ」を念頭に、こだわりのある職業人や企業への理解を深めていきたいと思っています。それにより、各会員が、今以上に職業意識を高め、奉仕活動を

吉野 利春



小川 誠



千葉 伸也



小澤 崇文



荘原 健

楽しめることを目指していきます。

事業計画としては、勝沼醸造の見学またはヤクルト中央研究所の見学を情報収集しながら検討していきます。1年間よろしく願いたします。



喜連 紘子

国際奉仕委員長

昨今、世界各地で紛争が激しくなってきたように思います。貧困・疾病・飢餓等々で苦しむ人達に、出来得るかぎりの援助をしたいと思います。

事業計画として、(1) サラブリロータリークラブ・世田谷ロータリークラブ・八王子東ロータリークラブと提携し、タイの学校のトイレを改修する事業に参加します。旧式のトイレから洋式の水洗式への変更、それに伴う各改修を行うとの事で、



学校の衛生状態が向上する効果が期待できると考えています。(2) 世田谷ロータリークラブ他10数クラブと提携し、ロータリー財団のグローバル補助金を活用するカンボジア教師育成支援プロジェクトに参加します。カンボジアは、ポル・ポト政権時代に教師や僧侶等知識人の8割が虐殺され、教育制度も崩壊してしまい、現在も教師も教材も極端に立ち遅れている状況との事です。そこで、カンボジア内にある教員養成校に日本人で定年等で現役を退かれた教師を派遣し、教員養成校で教鞭についている教師に授業のやり方を教えるとともに、教員になるために授業を受けている学生達に実際に授業を行い、将来小中学校に派遣された際にどのように授業を行っていけば良いかを直接指導して頂き、同時に教員養成校に不足している教育資材を寄贈するプロジェクトです。2009-10年度から始まり、今年度は17クラブが参加予定です。(3) 世界各地で大災害等が発生した際には迅速に支援します。急な支出の一助に卓上募金を毎月行います。よろしく願いたします。

第2197回例会

納涼家族例会

ニコニコBOX

伊藤(達)親睦活動委員

●岡本(正)会長 親睦委員会の皆さん御苦勞様です。横須賀港に初めて来ました。100年前の三笠から最新のイージス艦まで見る事ができ楽しめました。SAA委員会のみなさん移動例会の進行御苦勞様です。

●遠藤(常)幹事 本日の納涼例会、暑い中戦艦クルーズ楽しめました。親睦委員会の皆様、有難うございました。又、私事ですが4番目の男の孫ができました。

●小澤孝造会員・津戸会員 70年ぶりに戦艦「三笠」の艦上に立ち感無量です。親睦委員会の皆様ありがとうございます

●吉野会員・岡本貞雄会員・秋廣会員 初めての人、久しぶりの人、なんとなくつかしい横須賀で、古き良き時代「坂の上の雲」の歴史を堪能しました。親睦委員会の方々有難う。

●村上会員 親睦委員会の皆さん、本日は御苦勞様です。1日楽しませて頂きます。

●木島会員 横須賀をゆっくり廻ったのは初めてです。軍艦めぐりなど昔は考えられなかったのですが・・・三笠艦では時間が足りませんでした。これからの海鮮料理を家内共々楽しませていただきます。親睦活動の皆さんに感謝!

●稲村会員・居川会員 親睦委員の皆様、素晴らしい企画ありがとうございます。初めての体験でした。ずっと平和な世の中でありませ様に願います。

記念館「三笠」・東郷平八郎像の前にて



●社会奉仕委員会(小川会員・内山会員・本間会員・近藤会員・小澤崇文会員・遠藤直孝会員) 親睦委員の皆さん、今日は有難うございます。

●SAA委員会(山崎会員・杉田会員・荘原会員・居川会員) 親睦活動委員の皆様、納涼家族例会、綿密な準備のもと楽しませていただいています。後半も満喫します。ありがとうございます。

●親睦活動委員会(北島会員・宗村会員・小澤谷守会員・遠藤直孝会員・伊藤達弥会員・岡田会員・伊藤明会員・長嶋会員) 本日は多数の会員、御家族様の御参加ありがとうございます。皆様楽しんでいただいていますか。親睦活動委員会一同頑張りますので、今後ともよろしく願いたします。

ニコニコBOX 合計41,000円 合計174,000円

納涼家族例会 横須賀港内クルーズと海鮮料理を楽しむ

前日に梅雨が明けた7月23日（水）。会員、ご家族、事務局と総勢42名がクラブ恒例、納涼家族例会「横須賀港湾クルーズと海鮮料理を楽しむ」に参加した。

国立を出発する午前8時には、すでに気温は30度近くになっていた。バスは中央道から、先月開通したばかりの圏央道を南下し、2時間あまりで横須賀に着いた。圏央道の開通によって、この方面へのアクセスがかなり短縮できたという。

最初の見学は「戦艦・三笠」である。海に面して三笠公園があり、その中央に東郷平八郎元帥の大きな銅像がある。その向こうにグレーのペンキで塗られた三笠が見えた。私は三笠を見るのは初めてだが、勇名を轟かせた旗艦だけに、もっと黒みがあった気品ある軍艦だと思っていたので、第一印象としては正直いって失望した。

私たちの年齢の人たちは、子どもの頃から日露戦争で勝利したことを聞かされて育った。そして近年になって司馬遼太郎の「坂の上の雲」によって、さらにストーリーを細かく知ることができた。「東郷連合艦隊司令長官や、作戦参謀の秋山真之などが、この艦上で指揮を取ったのか」と、同じ艦上に立ってみても今ひとつ実感が湧かなかった。

戦後、三笠は荒廃して艦上に水族館ができたり、米兵のダンスホールになっていたりしたことを知ると、なお悲しくなる。三笠のことは本号の限られた紙面では載せきれないので、機会があったら特集したいと考えている。

続いて一行は「軍港めぐり」を体験した。遊覧船はショッピングプラザ横須賀裏棧橋から出発し、横須賀本港、長浦港、新井掘割水路を通る一周45分のコースである。軍港めぐりで観られる艦船は実に多彩。海上自衛隊の潜水艦や護衛艦、米海軍のイージス艦など盛りだくさん。ド迫力の艦船を間近に眺めながらのクルージングは横須賀ならではの魅力だ。

このクルージングを演出するのは軍港めぐり案内人である。この日はイケメンの岩崎博文君が担当したが、ユーモアを交えた案内は船内を大いに和やかにした。

船内はクーラーが効いていたが、



▲海鮮料理に舌づつみ



▲横須賀「軍艦めぐり」で多くの戦艦を見る

移動の際には熱さとの戦いである。それにお昼時を大分過ぎていたので、一行は少しバテ気味である。早速に、この日のお楽しみの食事処へ向かってバスを急がせた。

横浜横須賀道路を佐原インターで降り、134号線を三崎方面へ10分、「三浦海岸」交差点より金田、劔崎方面へ海岸線を15分ほど走ったところに松輪漁港があり、そこに魚協直営の「地魚料理・松輪」がある。

私たちは松輪の2階のレストランに通された。そこはオーシャン・ビューで、眼前に広がる青い海の向こうには房総半島の山並みが見える。天候が良いと伊豆の大島も望めるという。ここの名物は、関サバと並び、ブランド鯖として全国にその名を轟かす幻のサバ“松輪の黄金サバ”だという。

東京湾の入り口、潮流の早い浦賀水道付近を回遊する松輪サバは、「これがサバか？」というほど肉付きが良く、脂がのって美味なため、築地市場だけでなく、サバを生で食す食文化が定着している関西市場でも高い評価を受けているという。8月のお盆過ぎに旬を迎える松輪サバは、胴体から尾にかけて黄色い筋が入り、「松輪の黄金サバ」と称され、サバの最高級品として珍重されている。

この日はシーズン前ということで、代わりに「とろサバ炙りたて」がレモンに挟まって、盛り合わせの皿の中に収まっていた。その他、金目鯛などの刺身、湘南シラス、サザエのつぼ焼きなどが食卓を飾った。食べて飲んで2時間。帰りに三浦スイカ（大型・2千円）をお土産に買う人もいて、ヨロヨロとした足取りでバスに乗り込んだ。途中で鮮魚市場でさらにお土産を買い込み、一路国立まで帰路を急いだ。

早朝からの1日間、北島親睦活動委員長をはじめ、多くの委員のお世話で楽しい納涼例会を楽しみました。ありがとうございました。（文・岡本貞雄）